



第479号

# スズキ労連

2021年  
7月号

スズキ関連労働組合連合会  
静岡県浜松市南区増楽町20  
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838  
発行人 武藤憲司  
編集人 村松直樹

## 第49期 ヤングリーダー研修会 開催 組合活動に関わる第一歩に

2021年6月21日(月)、SUN会館(スズキ労働会館)及びWEB上にて、第49期 ヤングリーダー研修会を開催しました。主に入社5年～10年程度の組合役員および組合員を対象に、加盟組合より38名(男性23名、女性15名)に参加いただきました。講師には、j.union株式会社の 島田浩二様を迎え、ゲーム形式のグループワークを通して、労働組合の意義と機能を学びました。

ゲーム形式での課題は、「村の危機」を救うために、その解決策を議論する というもの。

WEB上のグループワークで、課題の原因や解決策を出し合い、グループごとに解決案を発表しました。

グループワークを通じて、誰かからの指示・命令ではなく、自分たちで話合って決定する というプロセスを学んでもらいました。

参加者からは、『労働組合について理解が深まった』、『様々な価値観の考え方を聞いて判断しなければならない事を学んだ』など前向きな意見が多く挙がりました。

WEBでのグループワークを通じて、組合活動に関わる一歩につながった研修会となりました。



WEB参加の様子



j.union株式会社 島田浩二 講師

グループワークでの  
問題解決を通じ、  
労働組合の意義と  
機能を学びました。



WEB参加の様子



会場の様子

# 組合役員を経験を自己成長に活かす! 第18回 女性委員研修会



2021年7月3日(土)10:00よりスズキ労働組合会館(SUN会館)にて、第18回 女性委員研修会を開催しました。加盟組合より42名(現地6名、WEB36名)の労連女性委員に参加頂きました。

はじめに松浦会長代行の開会挨拶の後、組織内議員の 田口章 静岡県議会議員、岩田くによす 浜松市議会議員より活動報告を頂きました。

研修では、j.union株式会社の 伊東晴美氏を講師に迎え、第一部では組合活動の中での政治活動の必要性について講師の経験も交えた講義を受けました。講義の中で、組織内議員の役割、活動事例を紹介頂きました。私たちの生活に関わる身近な課題にも取り組んでいる事例を紹介頂き、参加者アンケートでは「わかりやすい説明で、理解が深まった」、「政治が自分の仕事や職場環境につながっていることが分かった」、「議員の活動を工夫して見える化する事が、関心を高めることにつながるといった」など、理解が深まったことが伺える意見が集まりました。

第二部は、女性社員のためのキャリア・モチベーション マネジメントについて学び、都度グループディスカッションも交えながら、参加者間で活発な意見交換が行われました。

女性活躍推進法をはじめ、アンコンシャスバイアスやマミートラックなどについても説明を受け、今後、自身の成長のためのキャリアデザインを作成し、研修は終了しました。

参加者アンケートでは、「転機をチャンスに変えられるように、ポジティブに捉え行動しようと思った」、「講師の経験を聞いて、自分にもできそうなことがいくつか発見できた」、「他の会社の方の意見や現状を聞く事ができ、参考になった」などの好意的な意見が多く集まりました。

第一部、第二部を通して、参加者の新たな気づきにつながる研修会となりました。



組織内議員 静岡県議会議員 田口章 氏



組織内議員 浜松市議会議員 岩田くによす 氏



j.union株式会社 伊東晴美 講師

# 連合2021平和行動

## いまも残る70余年前の戦争の爪痕

「平和」であることがあたりまえ…と思っていませんか？しかし、未だ戦争の爪痕に多くの人々が苦しんでいるのです。

第二次世界大戦では、約310万人もの日本人が命を落としました。

世界で唯一、原子爆弾が投下され、今なお多くの被爆者が後遺症に苦しむ広島と長崎。第二次世界大戦での地上戦を経て、日本返還後も米軍基地が多く置かれ、過度な負担を強いられる沖縄。領土を奪われ、多くの住民が故郷を追われた北方四島。

これらの地域においては、戦後75年となる今でも真の平和、安定した社会は実現していません。

出典：連合HPより

### 2021平和行動in沖縄



第二次世界大戦の末期、沖縄に上陸した米軍との激しい地上戦で20数万人の命が奪われました

「2021平和行動in沖縄」は、動画配信と視聴参加によるWEB開催となりました。改めて、沖縄戦の実相を知り、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、語り継ぐため、是非ご覧ください。

#### 連合 2021平和行動in沖縄 ホームページ

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/peace/okinawa.html>



### 連合の平和4行動

#### 平和行動 in 沖縄

第二次世界大戦末期、米軍との3 ヶ月に及ぶ「鉄の暴風」とも称される激しい地上戦で約20万人の命が奪われました。特に沖縄出身の犠牲者は約12万2,000人、犠牲者全体の約65%にのぼりました。この悲劇を二度と繰り返さないため、6月23日の沖縄「慰霊の日」に平和の尊さを心に刻んでいます。

#### 平和行動 in 広島

第二次世界大戦終結直前の1945年8月6日午前8時15分、米軍によって原子爆弾が広島に投下。約14万人が亡くなり、今も多くの人が後遺症に苦しんでいます。人類史上初めて原子爆弾が投下された広島の地から世界に向けて、悲劇が二度と繰り返されないよう訴え続けています。

#### 平和行動 in 長崎

広島に続き、1945年8月9日午前11時2分、米軍によって長崎にも原子爆弾が投下。約7万4,000人が亡くなり、約7万5,000人が重軽傷を負ったほか、今も多くの人が後遺症に苦しんでいます。長崎の地から世界に向けて、平和への祈りを込め、二度と核兵器が使われないよう訴え続けています。

#### 平和行動 in 根室

北方四島は日本固有の領土ですが、第二次世界大戦終結直後、ソビエトが侵攻。約1万7,291人の日本人住民が故郷を追われました。それ以降、今日まで、ソビエトそしてロシアによる不法占拠が続いています。領土返還と日ロ平和条約の締結なくして真の平和はありません。

連合エコライフ  
~withコロナ~

# ピークカットアクション夏

職場やテレワークでできるところから

「■」印は、自宅等でのテレワークにおいても心がけたい項目

- OA機器**
  - ① 省エネモードを設定し、未使用時には電源をこまめに切る。
  - ② プリンター等の共有機器の使用台数を、必要最低限に。
  - ③ 仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。
- 空調暑さ対策**
  - ④ 屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。
  - ⑤ 適度な換気に適度な温度と湿度。扉やカーテン・ブラインドの使用、扇風機の活用で空調の効率化を。
  - ⑥ エアコンのフィルターなど機器のこまめな清掃で空気をきれいに。
  - ⑦ 「熱中症警戒アラート」(\*)が出たら、屋外で人との距離を2メートル以上確保できる場合は、無理せずマスクは外して熱中症を防ぐ。
  - ⑧ こまめに水分・塩分を補給して、体内温度を上げないように。
- 照明明るさ**
  - ⑨ 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。
  - ⑩ LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。
  - ⑪ あかりの量は調整し、目に負担をかけないように。
- 冷蔵庫(自動販売機)**
  - ⑫ 温度設定を控えめに(強にしない)。
  - ⑬ 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。
- トイレ**
  - ⑭ 温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。
  - ⑮ 流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。
- エレベーター**
  - ⑯ 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

※「熱中症警戒アラート」…「気温」「湿度」「輻射熱」を取り入れた指標(「暑さ指数」)を用いて、危険な暑さが予想される場合に、「暑さ」への気づきを促し、熱中症への警戒を呼びかけるために政府が発する警報。2021年から全国で実施。

日本労働組合総連合会(連合)



どんなことでもOK!  
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連  
労働相談  
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…  
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073  
\*月~金 9:00~18:00  
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20  
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838  
e-mail : muramatsu@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇  
<http://saw.gogo.tc/>  
\*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙  
共通パスワード… saw2007

【編集後記】  
表紙のヤングリーダー研修会の中で、「エレベーターが混みあい待ち時間が長いというクレームが出ている。どうすれば良いか?」という設問がありました。「エレベーターを増設する」「止まらない階を作る」などの回答が挙げられましたが、講義の中での回答は「鏡を設置する」「テレビを設置する」でした。ついエレベーターが混みあわないようにする案を考えがちですが、真因が何もしない待ち時間が発生する事であると気づけば、待ち時間を身だしなみを整える時間にしたり、情報収集の時間にしたりする、といった案が出てくるとの事でした。一人ではなかなか気づきにくいですが、皆で議論すればそのような案も出やすくなります。労働組合の基本を見たような気がしました。 むーらー